



滲出液のコントロール

滲出液のコントロールは、直接修復においても間接修復においても、精度の高い印象採得のために必須です。ウルトラデント創業のきっかけでもあるアストリンジェントをはじめとする浸出液抑制材は、現在では世界中の歯科医師に愛用される製品となり、印象採得前など様々な治療で欠かせない製品となりました。

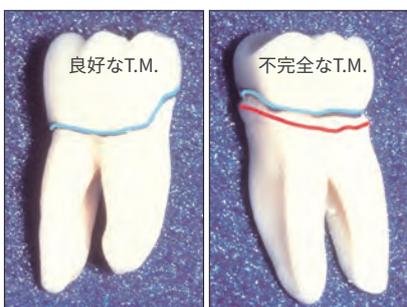


30MLボトルシリンジは1.2MLシリンジに材料を移し替えてお使いください。細菌汚染を防ぎ、手を汚さずに移し替えることができます。30MLを手のひらで軽く押しながら同時に1.2MLシリンジプランジャーを引くことで材料を移し替えられます。



デントインフューザーチップを使い、患部に薬剤を摺り込む。

予知性の質



両側の抜去された白歯。どちらのクラウンも同じ技工士によって作製されたが、明らかな精度の違いが見られる。

印象作成のためのティッシュマネジメント



①滲出液を認める形成直後



②創面にビスコスタットを摺り込みます



③強力な水洗スプレーを使用し患部に残る凝塊を洗浄する



④圧排糸を挿入し、1~3分歯肉圧排を行う



⑤圧排糸を外し、患部を洗浄



⑥精度の高い印象採得

(出典：佐氏英介先生)



インダイレクトボンドのためのティッシュマネージメント



①術後2週間の治癒した歯肉



②的確な歯肉のコントロールなしでは、歯肉溝滲出液により合着用セメントや接着面が感染する可能性があります。



③上皮組織へ、ビスコスタットをデントインフューザーチップを使って擦り込み、上皮組織を封鎖します。



④洗浄・乾燥させます。歯周組織は乾燥を保っています。



⑤補綴の準備完了。

注：歯肉縁下の補綴処置に完全な組織液のコントロールは必須事項です¹。

1. Bailey JH, Fischer DE. Procedural hemostasis and sulcular fluid control: a prerequisite in modern dentistry. *Prac periodontics aesthet Dent* 1995 May; 7 (4): 65-75. (Lit. #3)
U.S. Patent Nos: 4,997,371 and 5,269,684. Int'l Patent Granted and Pending.

ダイレクトボンドのためのティッシュマネージメント

V級窩洞



① CR 充填前。圧排糸（ウルトラパックコード #000）挿入。
CR 充填処置の場合は #000 のみを使用。
忘れずに除去するために断端を邪魔にならない位置に意図的に出しておく。



②術後

出典：菊島大輔先生



ビスコスタット™

滲出液抑制材



デントインフューザーチップ™ チップ 65 ページ



- 硫酸鉄 20%の滲出液抑制材（ジェル状）
- 硬・軟組織双方への安全性
- 滲出液抑制効果によるチェアタイムの短縮
- 再印象を未然に防止



初めて
ご使用の
方へ

3093-JP ビスコスタット 4本キット

1.2mL ビスコスタット × 4本
デントインフューザーチップ × 20個



お徳用

647-JP ビスコスタット デントインフューザー シリンジキット

30mL ビスコスタット × 1本
デントインフューザーチップ × 20個
1.2mL 詰替用エンプティシリンジ × 20本



645-JP ビスコスタット リフィルシリンジ 30mL

30mL シリンジ × 1本



1278-JP ビスコスタット エンプティシリンジ 1.2mL 20本

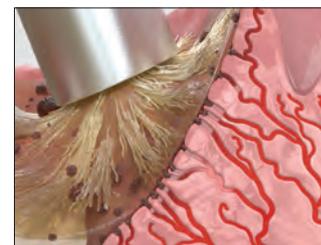
1.2mL 詰替用エンプティシリンジ × 20本

ビスコスタット使用方法（例）

*ビスコスタットを圧排系に浸して使用する方法は推奨していません。



1.デントインフューザーチップを用いてビスコスタットを刷り込みます。



2.創面にブラシ部分を使用し刷り込みます。



3.強力なスプレーで患部に残る凝塊を洗浄し、患部を確認します。



4.滲出液抑制が完了したら、ウルトラパックコードを使用し圧排のステップに移ります。

Courtesy of Dr. Cornelis Pameijer.



ビスコスタットで処理された10分後の象牙細管上スマアプラグ図。酸処理により除去可能。

(出典：Dr. C. PameijerによるSEM像)



LOK-TITE™	20個	100個
デントインフューザーチップ	122-JP	125-JP

販売名：デントインフューザーチップ／一般的名称：歯科用注入器具／一般医療機器／医療機器届出番号：13B1X10086000022



アストリンジェント™

硫酸鉄 15.5% 滲出液抑制剤



- 硫酸鉄 15.5%の滲出液抑制材（液状）
- 簡単かつ敏速な滲出液抑制、歯肉コントロールが可能

ビスコスタットもアストリンジェントもデントインフューザーチップとの併用をお奨めします。ビスコスタットはアストリンジェントをジェル状にした商品です。歯肉溝滲出液を抑制するために必要な量はほんの少量です。従って、ジェルタイプのビスコスタットならチップから押し出される量を最小限に抑えることができます。

歯肉のコントロール、歯肉溝滲出液の制御はボンディング処置やレジン充填の予後を高めるために必要不可欠です。各種チップのご注文はデリバリー欄（P.60）をご参照ください。



111-JP アストリンジェント リフィルボトル 30mL

30mL ボトル × 1本

販売名：ビスコスタット／一般的名称：歯肉圧排キット／
一般医療機器／医療機器届出番号：13B1X10086000027／室温保存（遮光、冷暗所）
販売名：アストリンジェント／一般的名称：歯肉圧排キット／
一般医療機器／医療機器届出番号：13B1X10086000028／室温保存（遮光、冷暗所）

1. realityesthetics.com.



ビスコスタット™ クリア

滲出液抑制材



デントインフューザーチップ™ チップ 61 ページ



- 塩化アルミニウム 25%の滲出液抑制材（ジェル状）
- 審美ゾーンの滲出液の抑制に適している
- 硬・軟組織に残留物を残さず、簡単に洗浄が可能
- 粘度が高く、操作性の良いジェルタイプ
- 正確なマージンコントロールで再印象を未然に防止可能

販売名：ビスコスタットクリア／一般的名称：歯肉圧排材料／
 一般医療機器／医療機器届出番号：13B1X10086000038／室温保存（避光、冷暗所）
 販売名：ウルトラデント エンプティシリンジ 1.2mL／一般的名称：歯科用注入器具／
 一般医療機器／医療機器届出番号：13B1X10086000021

1. realityesthetics.com. 2. Data on file.

初めて
ご使用の
方へ



6409-JP ビスコスタット クリア 4本キット

1.2mL ビスコスタット クリア × 4本
デントインフューザーチップ × 20個

お徳用



6407-JP ビスコスタット クリア デントインフューザー キット

30mL ビスコスタット クリア × 1本
デントインフューザーチップ × 20個
1.2mL 詰替用エンプティシリンジ × 20本



6408-JP ビスコスタット クリア リフィルシリンジ 30mL

30mL シリンジ × 1本



124-JP ウルトラデント エンプティシリンジ 1.2mL 20本



歯肉縁下の形成



滲出液抑制材ビスコスタットクリアを歯肉溝に擦り込みます。
※ビスコスタットを使用する場合は手順が異なり、圧排前に材料を塗布しスプレー除去します。



ウルトラパッカーを使用して、ウルトラバックコード#00（圧排糸）を圧排し、4～5分置きます。



歯肉溝から圧排糸を除去し、スプレーで完全に材料を洗浄し、再度ビスコスタットクリアを擦り込みます。1分間そのままにします。



最終洗浄後、印象を採得します。

（出典：松本和久先生）





ウルトラパック™ 歯肉圧排糸



ウルトラパックは100%コットンを使用しており、伸縮可能な螺旋ループを持つ圧排糸です。ウルトラパックはビスコスタットやアストリンジェント、デントインフューザーチップ等のティッシュマネジメント製品と組み合わせて使用することができます。また、通法の塩化アルミナ溶液やエピネフリンを使用する場合にも使用できます。

正確な歯肉のコントロールには弾力性に富んだ圧排糸が必要不可欠です。細い糸を撚ったり束ねたりして形成されている圧排糸では歯肉溝への挿入が困難となり、圧排が十分行えない場合があります。ウルトラパックはコットンを100%使用し、無数の編込まれた小さな輪から形成されており、歯肉縁下でのマージンラインの印象採得時の圧排を容易にします。



写真下は伸縮可能な螺旋ループを持つウルトラパックです。他の撚った圧排糸に比べ、圧排能力に優れ明瞭なマージンラインを確保します。また、螺旋ループが戻ろうとする力が働き、十分な歯肉圧排が行えます。編込み型の圧排糸は鎖状になっているため、歯肉溝の圧排時、どの方向へも曲がり、一度歯肉溝内に入れば、そこで留まります。



歯肉溝に押し込まれたウルトラパックは弾力によって歯肉を圧排します。



ビスコスタットクリアに浸したウルトラパックを使用することで、患部を滲出液から保護します。



コードが切りやすいカッター付きパッケージ

* Data on file. ** Trademark of a company other than Ultradent. 1. realityesthetics.com.



挿入前の支台歯形成

支台歯形成の際、圧排系保持を確実にするために、十分な長さの圧排系を用いて歯肉溝内でしっかりと収縮させること。



①事前挿入
ウルトラバックコードは挿入後に収縮するため、見た目よりもワンサイズ太いものを使用してください。



②支台歯形成



③滲出液抑制と印象
デントインフューザーチップを用いて材料を擦り込み、エア/水スプレーで洗い流します。滲出液を認める場合にはこれらを繰り返します。

デジタル印象採取



デジタル印象を採る際、滲出液抑制コントロールは重要な要素です。



浸出液抑制、歯肉圧排がしっかり行うことで質の高いデジタル印象を採る環境が整います。

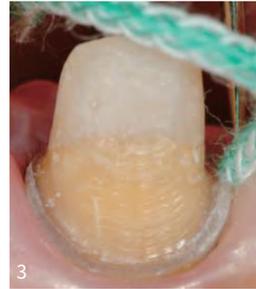
二重圧排法

精密な印象を採得する際に最も頻繁に直面する問題として、適切な歯肉圧排と滲出液コントロールが挙げられます。

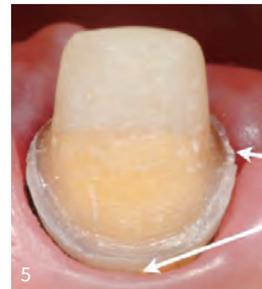
これら2つの問題は、二重圧排法を滲出液抑制材と組み合わせることで解決が出来ます。



ウルトラパッカーを使用して、第一圧排にウルトラバックコード#000を注意深く、かつ出来るだけ深く歯肉溝に挿入します。



第二圧排には第一圧排よりも太いウルトラバックコード#2を使用します。



ウルトラバックコード除去後、印象材が入るスペースが作られます。

(出典：石部元朗先生)



#000 (直径0.89mm)

137-JP ウルトラパックコード #000

- 前歯の圧排
- 二重圧排法の下部糸
- 縫合用のシルク糸などを使用した二重圧排法の代用
- 黒 / 紫
- 長さ：244cm、直径：0.89mm



#00 (直径1.04mm)

136-JP ウルトラパックコード #00

- ラミネートベニアの形成や接着時
- 歯肉が薄い部位での圧排
- 黄 / 茶
- 長さ：244cm、直径：1.04mm



#0 (直径1.14mm)

131-JP ウルトラパックコード #0

- 下顎前歯の圧排
- 歯肉辺縁や縁下のベニア接着
- III級、IV級やV級の窩洞充填
- 二重圧排法の上部糸
- 白 / 紫
- 長さ：244cm、直径：1.14mm



#1 (直径1.25mm)

132-JP ウルトラパックコード #1

- クラウンの支台歯形成前後
- 前歯部の形成前歯肉保護
- 白 / 青
- 長さ：244cm、直径：1.25mm



#2 (直径1.42mm)

133-JP ウルトラパックコード #2

- 二重圧排法の上部糸
- 前歯部の形成前歯肉保護
- 白 / 緑
- 長さ：244cm、直径：1.42mm



#3 (直径1.60mm)

134-JP ウルトラパックコード #3

- 歯肉の状態により圧排力を必要とする場合
- 二重圧排法の上部糸
- 白 / 赤
- 長さ：244cm、直径：1.60mm





フィッシャーズ ウルトラパッカー™

歯科用圧入充填器

圧排糸のウルトラパックを歯肉溝に挿入させるための器具です。ウルトラパッカーは、その先端に緩やかなギザギザが付き、非常に薄く、歯肉への挿入が容易です。薄い先端は圧排糸を適切な位置まで押し込みます。

この先端形状と厚みによって圧排糸は歯肉溝内に留まり、器具との接触による歯肉への損傷を抑えます。

支軸に対し 45° :

支軸に対して45°の角度で先端がついており、レギュラーとスモールの2種類のサイズがあります。圧排糸を埋め込むときの円を描くような動きもパッカーを翻さずに行うことができます。

下顎の前歯及び上顎の側面切歯にはスモールをご利用ください。

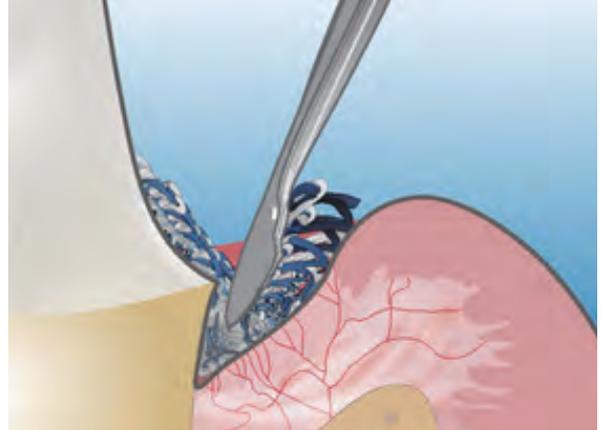
支軸に対し 90° :

レギュラーとスモールの2種類があります。一方のヘッドが支軸に対して90°で、もう一方が0°（並行）である以外は上記の45°パッカーと同じです。

フィッシャーズ ウルトラパッカー 各1個

- 170-JP レギュラー 45° (支軸に対し45°)
- 171-JP スモール 45° (支軸に対し45°)
- 172-JP レギュラー 90° (支軸に対し90°)
- 174-JP スモール 90° (支軸に対し90°)

ウルトラパッカー スモール 45°使用 イメージ図



ウルトラパッカー使用 イメージ図

